

申請書

1770

インドネシア財務省
国税総局

年次個人所得税確定申告書

所得税の納税対象者：

- 自営業／個人事業主
- 雇用人
- 源泉分離課税/源泉分離課税の対象となり得る課税対象者
- 海外からの収入がある者

税年税額

20

01

12

月

年

～

12

01

月

年

財務諸表

帳簿

修正回数 -

注意事項

●

入力前に記入の方法を読むこと

●

ブロック体および黒インクで入力すること

●

該当するものの□に "X" を記入すること

個人情報

納税者番号

:

納税者氏名

:

職種

:

KLU :

電話番号／ファックス番号

:

/

配偶者納税義務状況

:

世帯主

離婚

収入分離

管理分離

配偶者のNPWP

:

個人情報の変更をする際は、納税者情報変更申請書に必要な書類を添付の上、当該年次個人所得税確定申告書とは別途に提出すること。

*)金額を入力する枠内には、小数点以下を用いず記入すること（記入例は3頁目を参照）。

ルピア *)

A.純利益

1.

自営業および／または個人事業主の国内における純利益（申請書1770-I 1頁目A項の合計値、または申請書1770-I 2頁目B項5欄の合計値を入力）

2.

国内の仕事から得た収入 1721-A1（申請書 1770-I 2頁 C項5欄の合計値を入力）

3.

その他、国内における純利益（申請書 1770-I 2頁 D項3欄の合計値を入力）

4.

海外における純利益（海外で収入がある場合、記入方法に従って別途添付書類に入力すること）

5.

純利益の合計 (1 + 2 + 3 + 4)

6.

ザカート / 義務である宗教上の寄付

7.

ザカートまたは義務である宗教上の寄付を引いた純利益の合計 (5-6)

8.

繰越欠損金

9.

繰越欠損金を差し引いた純利益 (7-8)

10.

所得控除

未婚 /

既婚 /

既婚 / 扶養 /

11.

所得税 (9 -10)

12.

所得税（所得税法17条11項）
（収入分離、管理分離納税者は所得税計算添付書類G項、添付書類 i に倣い記入すること）

13.

所得税法24条控除（＝外国税控除）後の還付／未納

14.

所得税額の合計 (12 + 13)

D.税額控除

15.

他者から源泉徴収された／または徴収した所得税、海外で徴収された／または支払われた所得税、政府が負担した所得税

16.

a. 納税者本人が納税する所得税

b. 過払い／源泉徴収税額

(14-15)

17.

納税者が納税する所得税額

a.

所得税法25条による月次予納税額（期限内に納税分）

b.

所得税法25条による納税請求額（納税遅延分の元金のみ）

18.

税額控除の合計 (17a+17b)

E.所得税還払／未払

19.

a.

所得税未払い分（所得税法29条）

b.

所得税過払分（所得税法28A条）

(16-18)

未払分納税日

日

月

年

20.

申請：19.bの過払い分について、以下のとおり要求します。

a.

還付

c.

b.

未納分と合算

d.

前払い税金還付決定書（特定範囲の納税者または特定の条件を満たす納税者）

前払い税金還付決定書 17D条に基づく還付

F.本年度所得税法25条による割賦

21.

本年度所得税法25条の割賦納税は以下に基づき算出した

a.

1/12 X 上記 16の合計値

c.

計算書添付有

b.

G.添付書類

申請書1770-Iから1770-IV以外の書類（記入の有無不問で添付）

a.

委任状（委任する場合）

g.

帆年度所得税法25条割賦納税

b.

h.

c.

i.

d.

j.

e.

k.

f.

l.

宣誓

署名

納税者名：

NPWP

:

X

納税者

代理人

日付

1770 - I

インドネシア共和国
財務省国税総局

添付 - I
年次個人所得税確定申告書

国内における納税者である自営業または個人事業主の
純利益計算の帳簿の提出

課税年度

2	0		
---	---	--	--

0	1			~	1	2		
---	---	--	--	---	---	---	--	--

月 年
月 年

財務諸表

帳簿

注意事項: ● 記入前に記入方法を読むこと

- ブロック体および黒色で入力すること

● 該当する□に✕印を記入

--	--

[illegible]

**A: 国内における自営業または個人事業主の当期純利益
(帳簿を提出する納税者用)**

財務諸表	:	☐ 監査済	☐ 監査意見付	☐	☐ 未監査
公認会計士名	:				
公認会計士事務所納税者番号	:				
公認会計士事務所名称	:				
公認会計士事務所納税者番号	:				
税理士名	:				
税理士納税者番号	:				
税理士事務所名称	:				
税理士事務所納税者番号	:				

		IDR																								
1.	商業上の財務諸表に基づく自営業または個人事業主の収入 a. 売上高 b. 売上原価 c. 営業利益/損益 (1a - 1b) d. 営業費用 e. 当期純利益 (1c - 1d)	<table border="1"> <tr><td>1a</td><td></td></tr> <tr><td>1b</td><td></td></tr> <tr><td>1c</td><td></td></tr> <tr><td>1d</td><td></td></tr> <tr><td>1e</td><td></td></tr> </table>	1a		1b		1c		1d		1e															
1a																										
1b																										
1c																										
1d																										
1e																										
2.	業種 a. 納税者個人の為、またはその責任者となった者が負担したまたは支出した費用 b. 納税者の健康保険、交通事故保険、生命保険、養老保険、奨学保健の保健料金 c. 仕事に関連して提供されたファシリティまたは現物支給 d. 仕事上の特殊な関係へ支払われた合理的な額を超えた支出の総額 e. 贈与された資産、支援、寄付 f. 所得税 g. 所有者、責任者へ支払われた給与 h. 罰則金等 i. 税務上と会計上の繰延資産償却差異 j. 最終分離課税で処理した所得と税務対象でない所得の為に取得、請求、維持を行なった費用 k. その他の税務修正 l. 合計 (2a s.d. 2k)	<table border="1"> <tr><td>2a</td><td></td></tr> <tr><td>2b</td><td></td></tr> <tr><td>2c</td><td></td></tr> <tr><td>2d</td><td></td></tr> <tr><td>2e</td><td></td></tr> <tr><td>2f</td><td></td></tr> <tr><td>2g</td><td></td></tr> <tr><td>2h</td><td></td></tr> <tr><td>2i</td><td></td></tr> <tr><td>2j</td><td></td></tr> <tr><td>2k</td><td></td></tr> <tr><td>2l</td><td></td></tr> </table>	2a		2b		2c		2d		2e		2f		2g		2h		2i		2j		2k		2l	
2a																										
2b																										
2c																										
2d																										
2e																										
2f																										
2g																										
2h																										
2i																										
2j																										
2k																										
2l																										
3.	税務調整（減産項目）: a. 最終分離課税で処理した所得と税務対象ではない所得であるが売上高に含むもの b. 税務上と会計上の繰延資産償却差異 c. その他の税務修正（減算） d. 合計 (3a s.d. 3c)	<table border="1"> <tr><td>3a</td><td></td></tr> <tr><td>3b</td><td></td></tr> <tr><td>3c</td><td></td></tr> <tr><td>3d</td><td></td></tr> </table>	3a		3b		3c		3d																	
3a																										
3b																										
3c																										
3d																										
4	A の合計(1e + 2l - 3d)	<table border="1"> <tr><td>4</td><td></td></tr> </table>	4																							
4																										

FORMULIR

HALAMAN 2

1770 - I

インドネシア共和国
財務省国税総局

添付-I

年次個人所得税確定申告書

- 国内における自営業または個人事業主の当期純利益を帳簿と共に提出
- 国内の仕事から得た純利益
- 国外からの収入

税務総局

20

01

s.d

12

月年

月年

財務諸表

帳簿

注意事項：

- 記入前に記入方法を読むこと
- ブロック体および黒色で入力すること
- 該当する□に※印を記入

納税者番号

:

納税者氏名

:

B:国内における自営業または個人事業主の当期純利益
(帳簿を提出する納税者用)

NO.	業種	売上高 (IDR)	率 (%)	当期純利益 (IDR)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
1	商業			
2	製造業			
3	サービス			
4	個人事業主			
5	その他の業種			
Bの合計			Bの合計	

B-5の総合計を申請書1770-1へ入力

C:国内の就労から得た純利益
(最終分離課税対象は含まない)

NO.	雇用主の氏名および納税者番号	総収入 (IDR)	総収入からの支出/費用 (IDR)	純利益 (IDR)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
Cの合計				Cの合計

Cの（5）を申請書1770-2へ入力

D:国外からの収入
(最終分離課税対象は含まない)

NO.	収入の種類	所得 (ルピア)
(1)	(2)	(3)
1	利子	
2	ロイヤリティ	
3	賃貸	
4	受賞/贈与	
5	資産の売却や譲渡からの収益	
6	その他の収入	
Dの合計		Dの合計

Dの合計を1770-3へ入力

この申請用紙で十分でない場合、当該申請内容に充当する形で自作でに提出も可

添付II

1

 ~

1

 ページ

注意事項：

- 記入前に記入方法を読むこと
- ブロック枠および黒色で入力すること
- 該当する□に★印を記入

納税者番号：

納税者指名：

A：他から源泉徴収または徴収された所得税
海外で徴収または支払われた所得税、政府が負担した所得税

NO	源泉または徴収した者	納税者番号	源泉証明書、徴収証明書		税の種類: PPh PASAL 21/ 22/23/24/26/ DTP 政府負担 税*)	源泉または徴収税額の合計 (IDR)
			NO	日付		
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15 続き						
	Aの合計				合計	0

Aー（7）の合計を1770ー15へ入力

*)

- DTP = 政府負担税
- (6)の欄は、税の種類を選び右のように記入する。（例：所得税法第21条, 第22条, 第23条, 第24条, 第26条, 政府負担税)
- 所得税法第24条税額控除を行う場合は、記入した合計額はi：添付資料と合致するものとする
(記入手中資料 納税申告書表紙の4番、添付IIのAを参照)

この申請用紙で十分でない場合、当該申請内容に充当する形で自作での提出も可

財産分離契約を行った夫婦 (PH)または個別で納税の権利と義務を執行した妻 (MT)の課税所得計算表

No.	内容		夫の純利益	妻の純利益
(1)	(2)		(3)	(4)
A	純利益			
	1	国内の就労または個人事業主による純利益 [1770 - A - 1から入力]		
	2	国内の就労から得た純利益 [1770 - A - 2 または1770 S - A - 1から入力]		
	3	国内のその他の所得 [1770 - A - 3 または1770 S - A - 2から入力]		
	4	海外所得 [1770 - A - 4 または1770 S - A - 3から入力]		
	5	宗教的義務における喜捨 / 寄付 [1770 - A - 6 または1770 S - A - 5から入力]		
	6	合計(1 + 2 + 3 + 4 - 5)		
	7	繰延欠損金 [財務諸表を作成している個人納税者だけ 1770 - A - 8から入力]		
	8	総純利益 (6 - 7)		

No	内容		値	
(1)	(2)		(3)	
B	夫と妻の純利益の合計 [A.8.(3) + A.8.(4)]			
C	非課税所得対象 扶養控除	[K / I /]		
D	課税対象所得[B - C]			
E	課税所得額 (合算)			
	1	5% x		
	2	15% x		
	3	25% x		
	4	30% x		
	課税所得額合計			
F	源泉所得税 夫負担分 [(A.8.(3) / B) x E] [この数値は夫の年次個人確定申告書 1770-C - 12 または1770S- C -9へ入力]			
G	源泉所得税 妻負担分 [(A.8.(4) / B) x E] [この数値は妻の年次個人確定申告書 1770-C - 12 または1770S- C -9へ入力]			

....., 20....

夫

氏名 :

納税者番号 :

署名

妻

氏名 :

納税者番号 :

署名